

平成 29 年度

事業計画書

厚岸町教育委員会生涯学習課
(生涯学習係／青少年育成センター)

家庭教育

区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
主催 事業	1 家庭教育講座	親子の絆を深め、豊かな家族関係を実現するために、学校との信頼関係を築きながら子育てに関する意識の啓発を図る。	町教委	10月 2月	4	真龍小学校 厚岸小学校 高知小学校 太田小学校	・新入学児の親	約70	新入学の学校説明会時や知能検査時における保護者を対象とし、子育て講話を行なう。(教育委員会指導室連携)	継続
	2 人形劇公演	人形劇等の上演を行い、芸術文化を鑑賞する機会を提供するとともに、情操の涵養を図り健全育成に寄与する。	町教委	9月4日(月)	1	生活改善 センター	町内の保育園児 ・幼稚園児(4才児 以上)とその親	約200	人形劇団「クラルテ」による公演。各保育所及び幼稚園と連携(バス送迎)	継続
	3 ベビーマッサージ 体験講座	タッチケアを通じたコミュニケーション技術を学び、赤ちゃんが情緒豊かで心身共に安定した成長を促す。	町教委 保健福祉課	7月7日(金)	1	あみか21	生後2か月～ハイ 期の赤ちゃんとの親	約20	ロイヤルセラピスト認定講師を招いての講座。 講師：成田美央氏(石狩市在住)	新規 単年
	4 「子どもを鍛える 母の食」料理教室	調理実習を通して、子どもの生活習慣に欠かせない”食”の大切さを理解し、家庭教育の推進に寄与する。	町教委 真小PTA 研修部	12月8日(金)	1	真龍小学校	・子を持つ親	最大36	講師：置戸町・食のアドバイザー 佐々木 十美 氏 *生涯学習講演会の前日に実施	新規 単年
	5 子育て支援の情報 提供	子育てに関する情報を町民に広く伝え、啓発することにより家庭教育の充実を図る。	町教委	随 時			・子を持つ親		ホームページ等を活用し、家庭教育手帳や生活リズムチェックシートなど、子育てに関する資料を提供する。	継続
支援 事業	6 北海道家庭教育サ ポート企業等制度	企業や各種施設、飲食店等に啓発を通して社会全体で子どもを育てる意識の高揚を図る。	道教委	随 時			・各企業等		家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等との協定締結を促進する。H28年度現在16企業 1 NPOが登録。(H28年度は2企業登録)	継続
	7 「学びカフェ」推 進事業	様々な保護者が家庭教育や子育てに関する学習・相談機会を得られるよう、相互学習を促進する「家庭教育ナビゲーター」を養成し家庭教育の充実を図る。	道教委 町教委	随 時		子育て関係 者の各活動 場所等	・サークル指導者 ・PTA 関係者 ・子育て関係者 ・教員など		「家庭教育ナビゲーター」認定のための研修会の案内や、各関係者が日頃活動する場所に出向き説明会を実施する。(道教委主催事業で H29年度までに全市町村で実施予定)	継続
	8 「生活習慣学び塾」	子ども達に社会で生きる実践的な力を育成するため、その基礎となる望ましい生活習慣の定着を図る。	道教委 町教委	随 時			・サークル関係者 ・PTA 関係者 ・子育て関係者 ・個人		地域住民が主体となり、小学生を対象とした望ましい生活習慣定着のための取組を実施。(道教委主催事業で H31年度までに全市町村で実施予定)	新規

少年教育

区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
主催 事業	9 少年の主張大会	少年が自らの体験や考えを提言することにより、社会の一員としての自覚と責任に目ざめ、心身の健全育成を助長する。	町教委	5月21日(日)	1	真龍小学校	町内中学生	各中学校1~2	町内各中学校の代表者により発表 審査員依頼 記念品贈呈	継続
	10 少年芸術鑑賞事業	少年の芸術鑑賞の機会を拡充し、情操を培い人格の育成をめざし、少年の健全育成に寄与する。	町教委	9月15日(金)	1	真龍中学校 バス送迎	町内全中学生	約260	劇団トマト座「小象物語」	継続
			町教委	9月19日(火)	1	真龍小学校 バス送迎	町内全小学生	約450	劇団影法師「影絵人形劇〜ゲゲゲの鬼太郎〜」	継続
	11 友好都市 村山市・厚岸町 子ども交流事業	友好都市である山形県村山市の児童との交流により、それぞれの都市の歴史や文化を学び、感性豊かな人格の形成に寄与する。	実行委員会	7月29日(土) ～ 8月1日(火)	1	村山市	町内の小学生 小4～小6	厚 15 村 15	本年度は厚岸町の児童が村山市を訪れ、体験活動等を通して交流を行なう。 (3泊4日)	継続
	12 姉妹都市 中学生国際交流 事業	姉妹都市であるオーストラリア・クラレンス市で、本町の中学生がホームステイ等を通して、現地の風土や文化に触れ、国際感覚を持った人格形成を図る。	実行委員会	3月18日(日) ～ 3月25日(日) 6月募集	1	オーストラリア タスマニア州 クラレンス市	町内の中学生 " 高校生	8 2	ホームステイや学校交流を行うと共に、異文化に触れ国際性を養う。 (7泊8日) *町おこし補助金及び地域づくり総合交付金活用事業	継続
	13 防災キャンプ事業	太平洋沿岸部を震源とする巨大地震発生時における、適切な避難行動や地域における防災意識の向上とボランティアリーダーの養成を図る。	町教委 ネイパル 厚岸	9月30日(土) ～ 10月1日(日)	1	ネパル厚岸	町内の小中学生 ・高校生	20	ネイパル厚岸を中心として、避難所設営や防災に係る体験活動を行うことで防災意識を高める。(1泊2日)	継続
	14 防災標語募集事業	太平洋沿岸部を震源とする巨大地震発生時における適切な避難行動を促すために、町民一人ひとりの防災に対する意識の高揚を図るために広く防災標語を募集する。	町教委	5月～募集 9月発表	1		町民		町内の小中高등학교に募集依頼するとともに、役場等に投票箱を設け一般町民からの募集を募る。最優秀賞1、優秀賞3、佳作10を選定。	継続
15 職場体験支援事業	中学生が自分の将来をイメージし、積極的に課題解決を図れるように、教室・授業では学べない「生きた体験学習」の場として、自分の住む町の様々な職業を体験する。	町教委	6月発行		厚岸町内	町内の中学生		各中学校の「総合的学習」での職場体験が円滑に行なわれるために支援企業・機関等のリストを作成する。 (約50団体)	継続	

少年教育											
区分	事業名	事業の趣旨	主催	事業の概要						備考	
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法		
主催事業	16 あいさつ声かけ運動の奨励	生活の基本である「あいさつ・声かけ」を奨励し、子どもを地域で守るとともに地域の防犯対策につなげる。	町教委	通年	随時					・町内の各小中学校に横断幕の掲示 ・生涯学習カレンダー等での町民への奨励	継続
	17 早寝早起き朝ご飯運動の奨励	子どもの基本的な生活習慣を育成し、心身の健やかな発達を促し、子どもの健全育成に寄与する。	町教委	通年	随時					・町内の各小中学校に横断幕の掲示 ・生涯学習カレンダー等での町民への奨励	継続
共催事業	18 通学合宿	起床から就寝までの一日の生活を、家庭を離れて異年齢での集団で体験することにより、家庭の大切さを認識するとともに、自主性や協調性を伸ばし、生きる力を育む。	町教委 ネイパル厚岸	2月18日(日) ～ 2月24日(日)	1	ネイパル厚岸	厚岸町内の小学3年生～6年生	20	レクリエーション、班活動、創作活動、宿題・学習の支援、達成パーティなど	継続	
団体事業	19 子ども会健全育成事業	様々な体験活動を通して親子及び地域間の親睦を深め、少年の健全育成に寄与する。	厚子連	1月14日(日)	1	未定	親子	20	・親子でスノーシューによる自然探索など	継続	
	20 釧路地区地域子ども会育成指導者研究協議会	管内の子ども会活動に携わる者が集い、活動の推進や方策を探り、子ども会活動の活性化を図り、少年の健全育成に寄与する。	釧子連	白糠町	1		管内の子ども会育成者・事務局及び行政担当者	20	研究協議、体験活動など	継続	
	21 釧路地区地域子ども会交流会	管内の子ども会々員が集まり、スポーツを通じて交流し親睦を深め、子ども会活動の一層の発展を図る。	釧子連	浜中町	1		町内自治会 単位子ども会	60	厚子連の事業と併せて実施	継続	
派遣	22 少年の主張 釧路総合振興局地区大会	少年が日頃考えていることについて意見を発表し広く道民に訴え、相互理解を深め青少年の健全な育成に資する。	青少年育成協会	7月下旬	1	釧路市	町内少年の主張大会で優勝した者	1	釧路管内市町村代表による発表大会	継続	
事業	23 青少年の体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース」派遣事業	社会参画活動の実践や地域の未来について、ワークショップや交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な少年活動のリーダーを養成する。	道教委	①7月上旬 ②7月下旬 約4日間 ③8月 ④11月	1	釧路教育局厚岸町内	各市町村より高校生及び中学生	2	地域における青少年リーダーを育成するために、地域の事業に参加させ、街づくりのための課題や方策を考える。今年度は情報館フェスティバルにボランティアとして参加予定。	継続	

成人教育

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
主 催 事 業	24 厚岸町成人式	新成人を祝福し、成人としての権利や義務を認識させるとともに有意義な人生を歩むよう激励する。	成人式実行委員会	1月5日(金) *予定	1	真龍小学校	新成人 H9.4.2~ H10.4.1生まれ	約100	アトラクション/式典 ビデオレター/ティーパーティー (成人式実行委員会を結成)	継続
	25 厚岸町 生きがい大学	町内の高齢者が急速な社会の発展に適応するために必要な教養・生活技術を習得し、生きがいのある人生を送ることを目指す。	町教委	毎月1回	12	真龍小学校 ネパール厚岸 その他	町内高齢者	在籍者 45人	教養講座、健康講座、児童との交流、 町外研修など	継続
	26 生涯学習講演会	町民の高度化し、多様化した教育的・文化的な学習要求に対応するために、学習機会を提供し、生涯学習の推進に寄与する。	町教委	12月9日(土)	1	真龍小学校	町民	200	講師：置戸町・食のアドバイザー 佐々木 十美氏 *PTA連合会研究大会と合同で開催	継続
	27 英会話教室	町民の英語力の向上と文化の相互理解を図るとともに国際性を養う。	町教委	10月~12月	8	町内	町民	20	小学生及び中学生の生きた外国語指導のため町に派遣されているALTを講師に開設	継続
	28 趣味・文化講座	町内外の指導者を講師に講座を開催し、指導者の活用と学習機会の場を提供するとともに、町民の豊かで文化的な生活の向上に寄与する。	町教委	2月頃	1	真龍小学校	町民	20	趣味講座(未定)	継続
				7月17日(月)	1	ネパール厚岸	町民	70	・ネパール厚岸「道みんフェスティバル」事業を活用した体験講座	継続
				10月中旬	1	上尾幌コミュニティセンター	町民	15	・生涯学習講座として、地域自治会と連携して実施。(3日間)	継続
29 まなviva厚岸	町民の学習要求に応えた講座を展開し、学習機会の拡充を図るとともに、指導者の発掘を促し生涯学習社会の推進に寄与する	実行委員会	通年	9講座	真龍小学校	町民	各講座 2~30 人程度	教えたい人、学びたい人の要望に応え、講座形式で事業を開催。 H29当初(ヨガ、ストリートダンス、三味線カルトナージュ、着付け、陶芸、福祉スポーツ、筆遊びアート、キーボード)	継続	

成人教育

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
団体事業	30 P T A連合会 研究大会	町内のP T A関係者や町民が一堂に会し、講演や情報交換を通じて、父母や教師などの連携のもとに、子供の健全育成を図る。	町P連	12月9日 (土)	1	真龍小	P T A関係者 関係機関 団体・町民	150	講師：置戸町・食のアドバイザー 佐々木 十美 氏 *講演は生涯学習講演会を兼ねる	継続
派遣	31 北海道社会教育 委員長等研修会	全道の社会教育委員長などが一堂に会し市町村の実情交流をするとともに、講演講義等の研さんを通じて社会教育の振興を研修する。	道社連	9月12日(火) ～ 9月13日(水)	1	札幌市 かでの2・7	町社会教育 委員長等	1	道社連主催事業に、町社会教育委員長等を派遣 (H29年度は全国大会に統合)	継続
事業	32 第59回全国社会教育研究大会 兼 第56回北海道社会教育研究大会	全国の社会教育委員等が一堂に会し、その活動の充実を図るために、市町村の実情を交流し、その具体的な解決策について研修する。	道社連	9月12日(火) ～ 13日(水)	1	札幌市	町社会教育委員 生涯学習課職員	3 2	道社連主催事業に、町社会教育委員を派遣	継続
事業	33 釧路管内社会教育 委員研修大会	管内の社会教育委員等が一堂に会し、町村の実情交流をするとともに、研修を通して社会教育委員の資質の向上を図る	釧社連	未 定	1	白糠町	町社会教育委員 生涯学習課職員	5 2	釧社連主催事業に町社会教育委員を派遣	継続

芸術・文化

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
主催事業	34 厚岸町文化 振興事業	本町の文化振興に寄与する活動を行なう団体・個人に助成を行い、町民の情操の涵養と文化の向上を図る。	町教委	通 年	1	町 内	町民 文化団体等		本町の文化に寄与すると認められる発表や展覧会等に対し、助成金を交付する。	継続
団体 事業	35 厚岸町民文化祭 (作品展示会)	町民の芸術活動の普及と奨励のために、日頃の活動の発表と鑑賞の機会を拡充し、文化サークル・グループの育成を図る。	文化祭 実行 委員会	11月3日(金) ～ 11月5日(日)	1	社会福祉 センター	町 民 文化団体	600	町文化協会主催・作品展示会事業への協力・援助	継続
	36 (芸能発表会)			11月19日 (日)	1	社会福祉 センター	町 民 文化団体	600	町文化協会主催・芸能発表会事業への協力・援助	継続
	37 (社交ダンス の夕べ)			未 定	1	社会福祉 センター	町 民 文化団体	100	町文化協会主催・社交ダンスの夕べ事業への協力・援助	継続
	38 厚岸町吹奏楽 フェスティバル	町内の吹奏楽の団体が一堂に会して、交流や演奏を通じて豊かな精神文化の創造、音楽芸術の普及や地域文化の発展に寄与する。	厚岸町 吹奏楽団	未 定	1	社会福祉 センター	町内小中高等学 校 町 民	600	町内小中高校を通じて参加を呼びかける。 厚岸町吹奏楽団主催事業に協力	継続
39 釧根絵手紙移動展	釧路・根室管内各市町村の「絵手紙」教室受講者や、絵手紙サークル会員の作品を展示し、愛好者の相互交流を図り、地域に根差した芸術文化活動の推進を図る。	北海道公 民館協会 釧根支部	7月～11月	1	釧路・根室 管内各市町 村	町 民	100	各市町村で募集した絵手紙を集約し、各市町村で巡回展示する。	継続	
40 道警音楽隊演奏会	音楽を通して交通安全や防犯運動の啓発を図るとともに芸術文化の推進を図る。	厚岸警察署 町教委	8月4日(金)	1	真龍小学校 体育館	町 民	100	道警音楽隊とカラーガード隊による演奏とドリル演技。 各児童館と連携し、スクールバスによる児童の送迎を行う。	新規 単年	

広報・情報提供

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
主 催 事 業	41 生涯学習カレンダーの発行 (データバンク)	生涯学習事業に関する情報等を提供し、町民一人ひとりの意識啓発と厚岸町の生涯学習の推進に寄与する。	町教委	通年	毎月発行		町民		・官公庁、行政、各団体、民間企業、サークル、学校などの事業や行事、教育、文化活動等の情報の収集と整理。	継続
	42 生涯学習ホームページの登録・更新	生涯学習関係の情報をホームページ上で提供し、町民の生涯学習の意識高揚を図る。	町教委	通年	毎月更新		町民		生涯学習カレンダーや真龍小学校の案内等の情報をホームページ上で公開。 (役場及び情報館のHPより閲覧)	継続
	43 生涯学習相談窓口開設事業 (ポータルコーナー)	町民が生涯にわたって学び続けるために、町民の学習要求に対応する相談体制を強化し、町民の生涯学習の推進に寄与する。	町教委	通年	随時		町民		・生涯学習全般に係る学習相談	継続
	44 「生涯学習コーナー」設置事業	町民一人ひとりの生涯学習の意識高揚のため、生涯学習関係資料の情報提供を行う。	町教委	通年	随時		町民		・真龍小学校、役場の2ヶ所に設置	継続
	45 告知情報端末による生涯学習情報の提供	告知情報端末による生涯学習関係の情報提供を行い、町民の生涯学習の意識高揚を図る。	町教委	通年	随時		町民		・全世帯に供用されている告知情報端末の活用	継続

育成センター

区分	事業名	事業の趣旨	所管	事業の概要						備考
				期間	回数	場所	参加対象	人数	事業内容・実施方法	
主 催 事 業	46 優良青少年表彰式	青少年が心身ともにたくましく成長し、立派な社会人になる事を期待し、模範となる青少年及びグループ・団体等を表彰する。	青少年問題協議会	11月下旬	1	役場	町内の25歳未満の青少年・団体		町内に居住する満25才未満の青少年、グループ・団体等で、スポーツや文化の振興、社会福祉の進展等に貢献し、功績が顕著なものを審議	継続
	47 社会を明るくする運動街頭パレード	全ての国民が犯罪や非行防止と、罪を犯した人達の更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を目指す。	実行委員会	7月19日(水)	1	町内	町民		・町内小・中・高生の参加依頼 ・関係団体・機関の参加依頼	継続
	48 社会を明るくする運動標語表彰式	標語を考えることで児童生徒に非行防止・交通安全の意識高揚を図り、家庭・学校での明るい生活を目指す。	実行委員会	11月8日(水) (予定)	1	役場	町内の小・中・高校生		・非行防止部門、交通安全部門に分けて募集する。審査をして部門ごとに表彰する。	継続
	49 専任補導員による巡視・補導業務	青少年の健全育成を図り、適切な指導援助を講ずるために、情報の収集・提供を各学校職員と連携を図る。	町教委	6月～3月	27	町内	専任補導員		児童生徒の登下校時に巡視補導を行なう。・月例補導業務 (真龍地区/本町地区/合同巡視)	継続
	50 特別巡視・補導業務	家庭や学校、地域社会の密接な連携をとり、青少年の健全育成に寄与する。	町教委	5月 7月 10月	8	町内	厚岸警察署少年補導員		桜・牡蠣まつり/花火大会/夏祭り/盆踊り大会/牡蠣まつり	継続
	51 育成センター巡視・補導業務	児童生徒の安全確保の為に関係機関と連携を密にし、青少年の健全育成に寄与する。	町教委	通年	60	町内	育成センター所員		児童生徒の登下校時に巡視補導を行なう。	継続
	52 クリーン厚岸運動	社会を明るくする運動の一環として、各小・中・高校生の環境に対する意識付けを目的とする。	社明・青少年問題協議会	通年	1	町内各学校・地域	厚岸町内の小・中・高校生		各学校と地域自治会との連携を通して清掃活動へ参加協力する。	継続
	53 育成センターだよりの発行	青少年健全育成のために、教育上の緒問題や育成センターの事業内容等。	町教委	6月 8月 3月	3		厚岸町内の小・中・高校生		青少年の健全育成、非行防止について理解と関心を高めるため、積極的に情報の提供。	継続